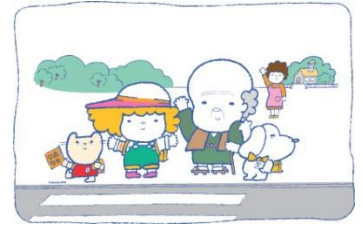


子供と高齢者の交通事故を防止しよう！

ドライバーの皆さんへ

- **法定速度を守って**、子供や高齢者を見かけたら、急な飛び出しなどの**危険を予測**して減速しましょう。
- 車も自転車も**夕暮れ時の早めのライト点灯**を実践しましょう。
9月の点灯目安時刻は午後5時です。
- 一時停止場所ではしっかり止まって、左右をしっかり確認しましょう。



高齢ドライバーの皆さんへ

- 身体機能の変化に対する認識と安全行動に努めましょう。
- 特に駐車場では、アクセルやブレーキ操作を慎重にしましょう。
- 「運転に自信がなくなってきた・・・」「ヒヤリとすることが増えてきた・・・」ときは、運転免許の返納を検討しましょう。



歩行者の皆さんへ：交通事故防止の「まみむめも」

ま

待つ：待つことは安全の基本

信号が変わりそうな時は「次の青まで待つ」ことや、安全になるまで「止まって待つ」ようにしましょう。

み

見る：よく見ることも安全の基本

「顔だけではなく確認する方向へ身体ごと向けて安全確認する」ことを心がけましょう。

む

無理をしない

「いけるだろう」「これくらい大丈夫」と、無理な横断等はせず、横断歩道を利用する等の安全行動をとりましょう。

め

目立つ：危険な薄暮時から夜間

ドライバーから目立ちやすい**明るい服装**や**反射材**を着用し、手をあげて横断するように心がけましょう。

も

もしかして！？：危険予測

歩行中に漫然と行動するのではなく、常に危険を予測して行動しましょう。

高齢者の交通死亡事故の特徴

歩行者の**死亡事故**の多くが**道路横断中**

死亡事故の多くが**自宅から500m以内**で発生

さまざまな反射材

